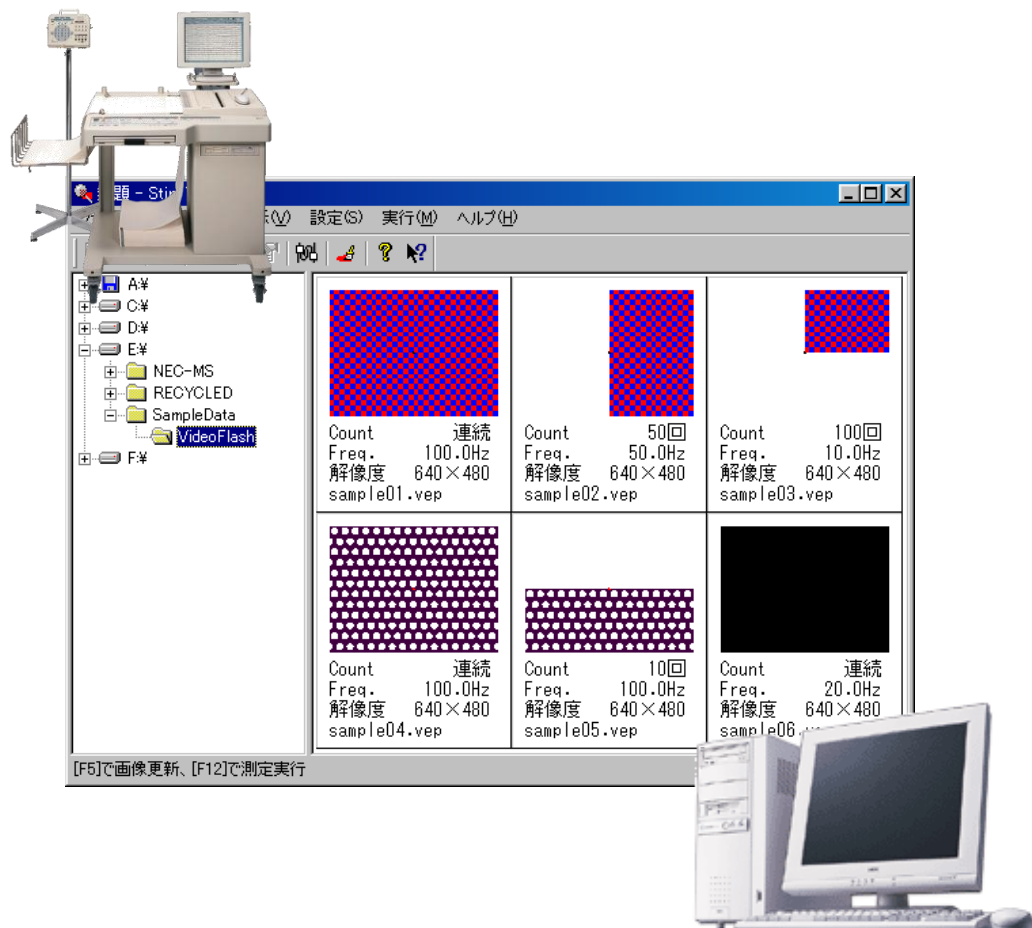


光感受性視覚刺激ソフトウェア

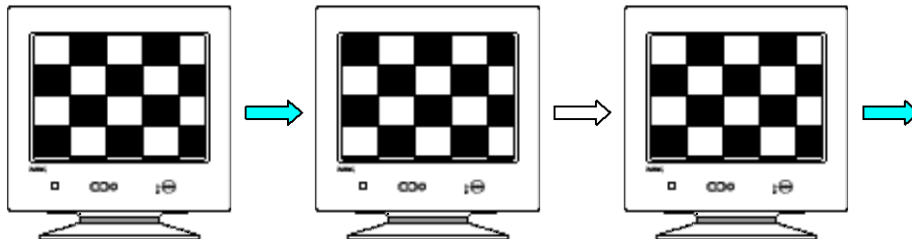
学術研究用

Video Flash

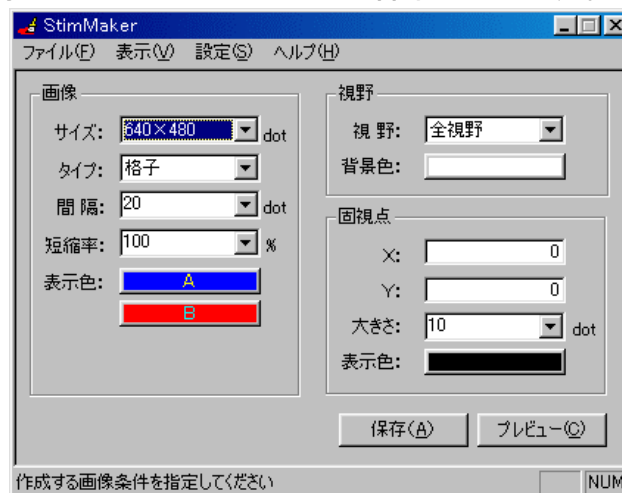
VDO1000



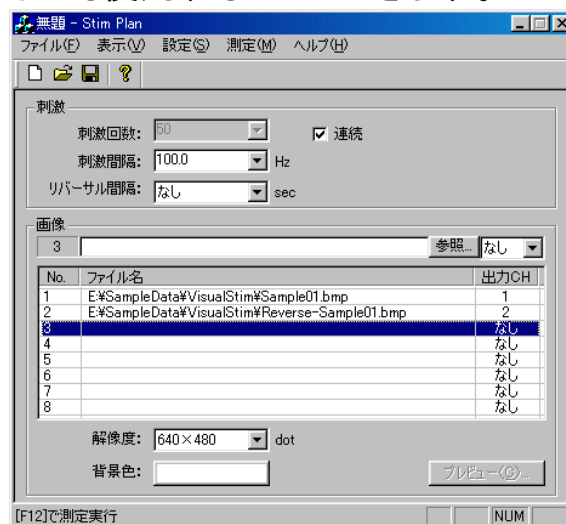
- 誘発反応検査にともなう画像、光刺激を、コンピュータの画面から発生させます。



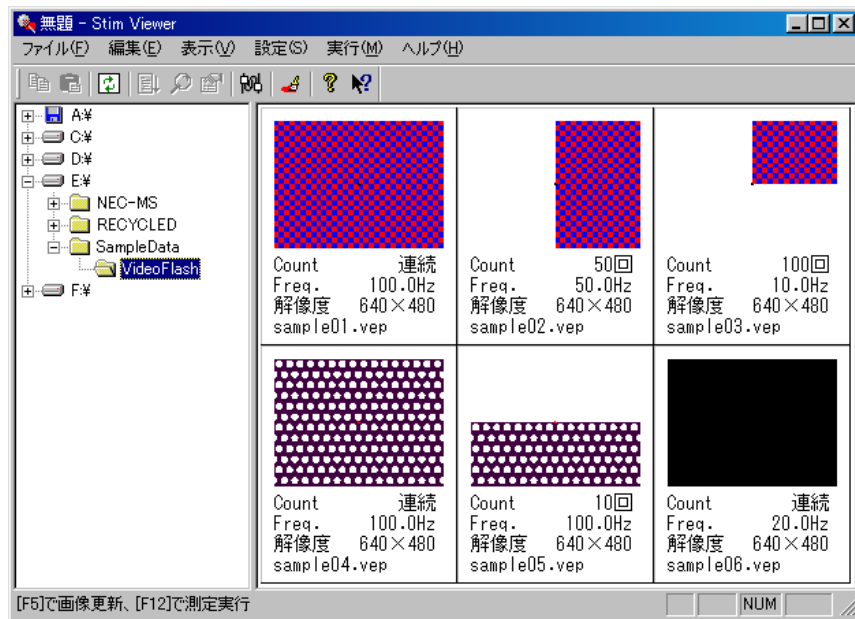
- 画像(発生させる刺激)の模様や模様色の組み合わせ、視野、凝視点などを指定することにより、簡単に画像を作成することができます。作成した画像は BMP ファイルとして保存されます。



- 画像の表示順序(刺激の発生パターン)を任意に指定することができます。発生パターンを条件ファイルとして保存することができます。刺激に使用する画像は BMP ファイルですので、別途用意した風景などの BMP ファイルも使用することができます。



- 条件ファイルの内容(発生させる刺激の内容)を、確認することができます。



- NECメディカルシステムズ製の多用途脳波計(EE5800)と組み合わせることにより、検査機器から刺激をコントロールすることができます。



- 検査機器では刺激の発生，終了が自動的に記録されます。(トリガー信号の受信はNECメディカルシステムズ製誘発電位測定装置(ER2100)でも可能です)
検査機器においてこの情報を元に反応波形を加算するなど、幅広い実験をすることができます。

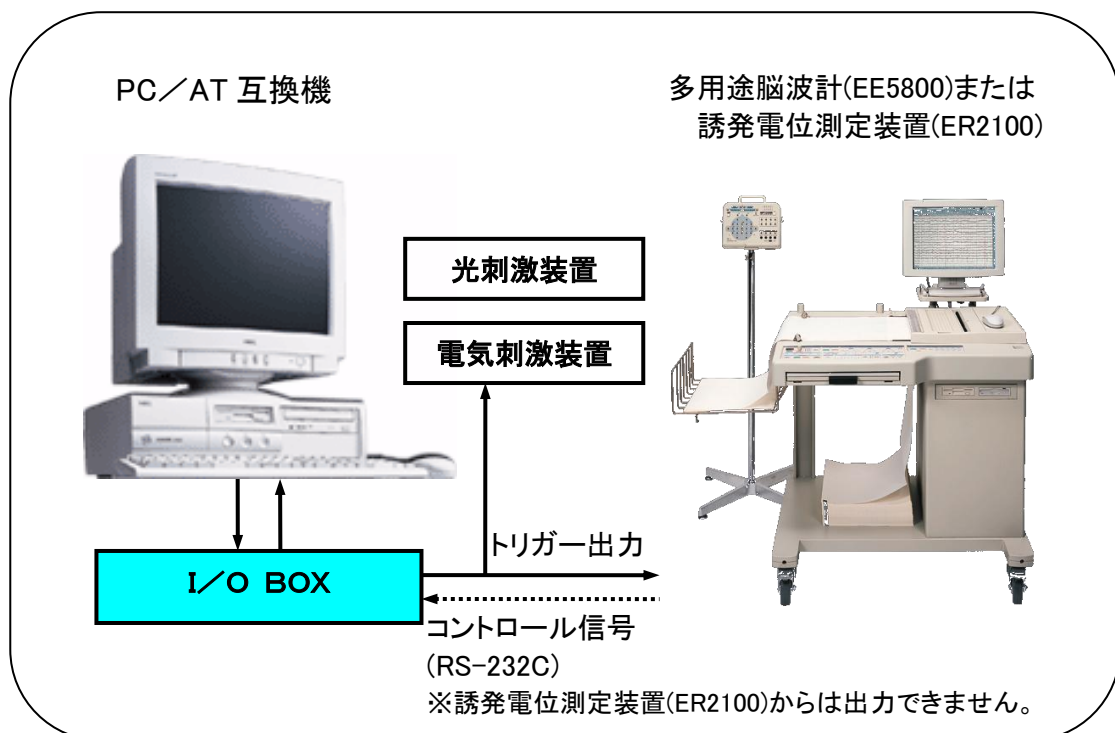


1. パッケージ構成

■ Video Flash システム (VDO1000)

- Video Flash (VDO1010)
- トリガー入出力BOX (VDO1020)
 - デジタル入出力ボード込み
- 運用支援 (VDO-TS)
- 光感受性視覚刺激・トリガー制御装置(デスクトップ型) (VDO1090)
 - 19 型ディスプレイ込み

2. システム構成例



1. 基本システム

OS	Windows XP / Windows 7 (32bit)
PC	本体:PC/AT 互換機 CPU:Pentium II 400MHz または Celeron400MHz 以上 RAM:64MB 以上
ビデオボード	VRAM:16MB 以上 ※要 DirectX 対応

2. 入出力

トリガー出力	8ch ※画像の種類ごとの出力ch指定が可能
--------	---------------------------

3. 測定条件

取扱い画像ファイル	BMP ファイル(最大 800×600ドット)
登録ファイル数	最大 8 ファイル
測定持続時間	0 ~ ∞
刺激周波数	0.2Hz ~ 100Hz ※実周波数は垂直同期周波数により決定されます

4. 多用途脳波計(EE5800)との関係

刺激パターン	脳波計の AUTO 1 ~ 3 に対応する条件ファイルを、任意に設定可能
刺激周波数	刺激開始前および刺激中に随時変更可能
刺激開始	刺激開始、停止のタイミングは全て脳波計からの指示が可能
刺激停止	
刺激終了	

※ Microsoft, Windows は、米国 Microsoft 社の米国および、その他の国における登録商標です。

※ その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

#20150227